



## 認知症について知ろう！

～ 高齢者が安心して暮らせる福祉のまちづくり講演会～



身近な病に関して真剣に聞き入る聴講者ら

2月25日、市による高齢者が安心して暮らせる福祉のまちづくり講演会がスマイルで開催されました。今年度は菅原病院の菅原先生による「認知症とその支えについて、もう少し知ろう」と題した講話に、市民ら約150人が聴講しました。

菅原先生はスライドなどを用い、近年増加中のアルツハイマー型認知症やさまざまな認知症について説明。また、認知症患者との家族の向き合い方や、具体的な治療などを語り、聴講した市民はメモを取るなど身近な病気についての知識を高めました。

## それぞれの未来へ

～ 仁賀保高校卒業証書授与式～

3月1日、仁賀保高校（加藤竜悦校長）で卒業式が行われ、在校生や保護者が見守るなか、普通科102人と情報メディア科29人に卒業証書が授与されました。式典では、加藤校長が卒業生に対し「失敗を恐れず、挑戦する心を持ち続けてください」と激励の言葉を述べました。また、卒業生代表の篠原弘行さんが「校訓の自主・友愛・克己の精神を胸に抱き、人生を歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。式典終了後には、友人や恩師らとの別れを惜しみながら、感謝の言葉を述べたり、涙を流す姿が多くみられました。



3年間で学んだ知識や思い出を胸に、今巣立つ

▼佐藤繁義さん（神奈川県平塚市在住・にかほ市ふるさと宣伝大使・にかほ市石名坂出身）より上郷小学校の図書購入費として5万円の寄附がありました。読書好きの子どもを育てるため有効に活用させていただきます。



スピーカーやアンプ・マイクを装備

▼公益財団法人日本消防協会・防火防災共済還元事業として「防災広報車」が交付され、平成27年1月より消防で使用しています。

### 寄附・寄贈

- ▼A組
  - 〔1位〕 木内 寛さん（鳥の海2区）
  - 〔2位〕 森 久さん（上浜の町）
  - 〔3位〕 佐々木平和さん（妙見町）
- ▼B組
  - 〔1位〕 渡部 豊作さん（立石2区）
  - 〔2位〕 鈴木 久三さん（中橋町）
  - 〔3位〕 阿部 実さん（中橋町）

### 平成26年度にかほ市長杯将棋大会

## あの災害を忘れない

～ 「Be助っ人」一泊避難訓練・避難所訓練～



緊張感を持って、訓練が行われていた

2月20日、仁賀保高校で一泊避難訓練・避難所訓練が行われました。これは、同校の自主防災会「Be助っ人」が災害対応力の向上と東日本大震災を風化させないことを目的として毎年実施しているもの。4回目の開催となった今年度は、生徒・教職員約200人が参加しました。

訓練は、部活動中に地震が発生した想定で行われ、その災害に伴うけが人の搬送や避難所の設置方法などを確認しました。また訓練中には、避難民に扮した教職員が、生徒らに様々な課題を与え、その課題に対し協力しながら解決を図っていく姿が多くみられました。

## 夢を追う大切さ

～ 「郷土の偉人に学ぶ作文コンクール」表彰式・優秀作品発表会～

2月21日、郷土の偉人である白瀬轟や斎藤憲三の生き方を学び、郷土愛を育むことを目的に「郷土の偉人に学ぶ作文コンクール」の表彰式および優秀作品の発表会が金浦勤労青少年ホームで行われました。

今年度は市内小中学校の児童・生徒の作文296編の応募の中から、特に優秀であった12編の表彰と作品の発表会が行われました。夢を叶えようとする気持や具体的な取り組み、人との出会いや繋がりの大切さなどを発表してくれました。発表者の「夢」を語る表情からは、生き生きとした力強さを感じとることができました。



できることから「こつこつと」

## 情報通信の原点を体験

～ 移動科学実験教室～



装置の配線をつなぐ重要な工程

2月24日、市内各小学校を巡回して実施する移動科学実験教室が院内小学校で行われ、5年生児童20人がモールス電信機づくりに挑戦しました。

科学館スタッフから組み立てのポイントを教わりながら、モールス電信機を完成させた児童らは、さっそく自作の電信機を使い、クイズ形式で電信符号の打ち方や聞き取りを体験しました。参加した増村風月君は、「モールス電信機の作り方が複雑で難しかった。電信機を発明したモールスさんはすごいと思いました」と実験教室での感想を話してくれました。